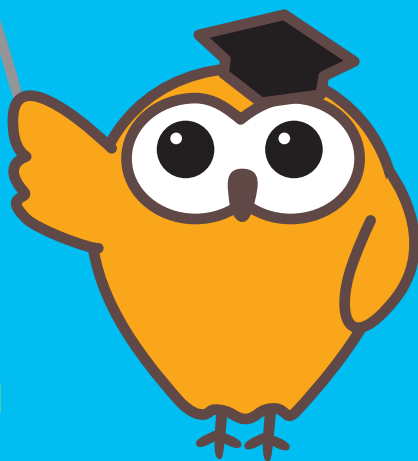


アンケートご協力をお願い 奨学金と 教育費負担

ご協力
お願いします！



このアンケートでは、奨学金制度について皆さんから声をお寄せいただき、その利用実態や問題点を明らかにすることで、よりよい制度へと改善していくことを目的としています。

また、給付型奨学金の導入や「教育の無償化」の検討など、政府においてもさまざまな取り組みがされています。これらについても皆さんの率直なご意見をぜひお寄せください。たくさんの回答をお待ちしています。

たとえばこんな質問です

- Q.1 教育費の負担感はどの程度ありますか。
- Q.2 大学などの高等教育費の負担に関して何を優先的に実現してほしいですか。
- Q.3 大学等の高等教育の費用は、誰が負担すべきと考えますか。
- Q.4 子どもを大学などに入学させることになった場合負担できる額はどの程度ですか。
- Q.5 政府は「高等教育の無償化」を検討していますが、無償化の対象はどこまでにすべきですか。
- Q.6 奨学金を利用する前に、不安に思ったことはありますか。
- Q.7 奨学金の返済が生活設計に影響していると思いますか。

連帯保証人になっています



かなり不安です



今、返済しています…



お問い合わせ

配布地方労福協名

労働者福祉中央協議会
National council of workers' welfare

中央労福協

検索

みんなで考えたい奨学金と学費

現在、日本の大学生(昼間部)の48.9%が、進学するにあたって何らかの奨学金を利用しています。もしあなたが利用してなくても、あなたの家族、友人、恋人、結婚相手が利用しているかもしれません。いまや奨学金問題は一部の方々だけの問題ではないのです。



返済者の事例

結婚したいけれど…

私も彼女も、奨学金を利用して大学を卒業しました。結婚して新生活をスタートさせたいけれど、夫婦を合わせると多額の返済額になるため、悩んでいます。マイホームや子育てのことは、今はとても考えられません。



返済者の事例

保証人のことを考えると…

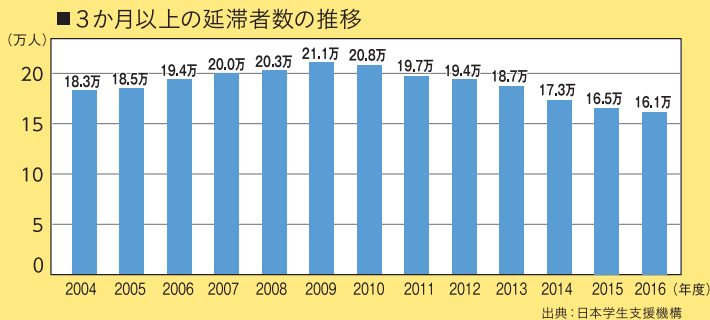
借りていた奨学金の返済が滞っています。自己破産も考えていますが、自己破産をすると連帯保証人である父や保証人の叔父に債務が移ってしまうので、悩んでいます。



データでみる奨学金

延滞者数16万1千人

以下のグラフは日本学生支援機構が調査した「3か月以上の延滞者数」の推移を示したものです。2009年度をピークに減少傾向にはありますが、依然として16.1万人(2016年度時点)の方々が返済に苦しんでいます。

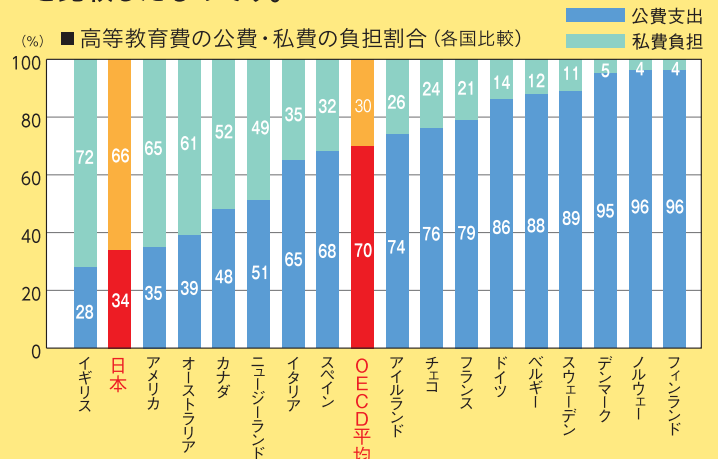


データでみる教育費

日本は私費負担率が高い

日本では、大学等の高等教育にかかる費用について、私費負担が約7割、公費支出が約3割となっており、私費で負担する割合が高くなっています。

以下のグラフは、公費と私費の負担割合について各国と比較したものです。



教育の無償化

低所得世帯の子どもに限って…?

政府は2017年12月に閣議決定した「新しい経済政策パッケージ」の中で、「低所得世帯の真に必要な子供たちに限って高等教育の無償化を実現」するとしています。

あなたの声、ご意見をお聞かせください。「奨学金と教育費負担」のアンケートにご協力をお願いします。

実施期限：～2018年11月30日(金)

WEBアンケート実施中！ <https://www.rofuku.net>

スマートフォンでQRコードを読み取ってご回答ください。
PCの場合は中央労福協のホームページからアクセスしてください。



全国で開催! 奨学金相談

労福協では、10～11月に奨学金の相談を行います。一人で悩まず、相談してみませんか。

日程、方法は各地によって異なります。決まり次第、随時お知らせ致しますので、詳しくは中央労福協ウェブサイトをご覧ください。

中央労福協

Q 検索

<https://www.rofuku.net>